

(様式2(1))

事業所名 グループホームまんでんだ上野

作成日: 令和2年 3月 1日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1-(1)	法人理念とは別に事業所の理念を策定した。今後はこの理念がよりスタッフに浸透するようになる。	事業所理念をスタッフ一人ひとりがよく理解することにより、ご利用者本位の姿勢とチームワークを深める。	・事業所内に事業所理念を掲示する。 ・各会議において、都度スタッフ間で理念を確認する。	6ヶ月
2	2-(2)	地域の催しに参加し、少しずつ地域社会の一員として活動している。事業所と地域が双方向の交流を深めるようになる。	地域の方に事業所を訪れていただき、イベントに参加していただく。	・夏祭りやクリスマス会、音楽療法や回想法などのイベントの予定を、老人会の代表の方や民生委員の方を通じて地域の方にご案内する。	12ヶ月
3	35-(17)	スタッフは消防訓練を通じて消火する練習はしているが、火災報知機を操作できるかはスタッフによりバラつきがある。	火災報知機が誤作動した場合、スタッフ全員が機会を操作できるようになる。	・消防設備点検時に防災業者から操作の説明を再度受ける。 ・消防訓練時に火災報知機の操作方法を研修する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。